

第2次

紀美野町長期総合計画

平成29年3月

紀美野町

はじめに

本町では、平成19年3月に第1次紀美野町長期総合計画を策定し、「空・山・川のふれあいのある美しいふるさと」をめざす将来像とし、「住民活力でつくるまちづくり」をスローガンに、まちづくりに取り組んできました。旧野上町と旧美里町の合併により紀美野町が誕生して10年余りが過ぎ、1つの町としての一体感が育まれるとともに、住民参加によるまちづくりの機運の高まりと具体的な展開が着実に進んできたと感じています。

一方、近年大きな社会問題となっている地方自治体の人口減少問題は、本町においても切実な課題を突きつけるものとなっています。平成27年国勢調査の結果においても、本町の少子高齢化と人口減少が進んでいることが示されており、移住・定住の促進をはじめとする人口問題への取り組みは、町が存続するための課題となっています。生活インフラの維持管理や増大する福祉ニーズへの対応の一方で、今後も厳しい財政状況が続くと予測され、限られた資源を有効に活用しながら、効率的・効果的なまちづくりの推進がこれまで以上に求められます。日本全国の自治体が「地方創生」に取り組んでいる状況において、本町の豊かな自然を生かした美しいふるさとづくりに、行政・住民・地域が知恵と力を出し合い、ともにこれまで以上に取り組んでいかねばなりません。

このたび、第1次長期総合計画の最終年度を迎え、これまでのまちづくりの成果を踏まえたうえで、本町の今後10年のまちづくりの指針として、「第2次紀美野町長期総合計画」を策定しました。本計画で掲げた政策の大綱と分野別の施策の方向性に基づき、住民参加による魅力あるまちづくりを進めていきたいと考えています。町民の皆様の一層のご理解とご協力、そしてまちづくり活動へのご参加をお願い申し上げます。

最後に、計画の策定にあたり、ご尽力を賜りました長期総合計画審議会委員の皆様をはじめ、貴重なご意見、ご提言をいただきました町民の皆様方に厚くお礼申し上げます。

平成29年3月



紀美野町長 寺本 光嘉

目 次

第1部 序 論	1
第1章 はじめに	2
1 第2次長期総合計画策定の趣旨	2
2 計画の役割・構成・期間	2
第2章 町を取り巻く現状と課題	3
1 社会情勢の変化	3
2 紀美野町の人口・世帯等の状況	5
3 アンケート調査からみた住民の意識	8
4 まちづくりの主要課題	12
第2部 基 本 構 想	15
第1章 まちづくりの将来像	16
1 めざす将来像	16
2 将来人口	17
第2章 まちづくりの基本方針	19
基本方針1 みんなでつくるまちづくり（住民協働と行政改革）	19
基本方針2 子育て・教育のまちづくり（子育て支援・生涯学習）	20
基本方針3 福祉の充実したまちづくり（健康・福祉）	21
基本方針4 安心・安全で住み良いまちづくり（生活基盤・防災）	22
基本方針5 活力ある産業のまちづくり（産業振興・観光）	23
第3部 基 本 計 画	25
計画の体系	26
基本方針1 みんなでつくるまちづくり（住民協働と行政改革）	27
分野1 住民協働の拡大と深化を進めます	27
分野2 活発な地域活動と地域交流を促進します	31
分野3 行政改革を推進します	36
基本方針2 子育て・教育のまちづくり（子育て支援・生涯学習）	41
分野4 子育てしやすいまちづくりを進めます	41
分野5 学校教育を充実させ、次世代を育成します	45
分野6 生涯学習と文化・スポーツ活動の環境を整えます	50
基本方針3 福祉の充実したまちづくり（健康・福祉）	55
分野7 住民の健康を守り、育みます	55

分野 8	高齢者の福祉と介護の充実を進めます	59
分野 9	障害者の生活支援と社会参加を推進します	64
分野 10	助け合い、支え合う地域福祉を推進します	68
基本方針 4	安心・安全で住み良いまちづくり（生活基盤・防災）	72
分野 11	交通・情報のネットワークを整備します	72
分野 12	自然と調和した生活環境を形成します	76
分野 13	安全な暮らしを確保します	81
基本方針 5	活力ある産業のまちづくり（産業振興・観光）	85
分野 14	環境と共生し付加価値を生み出す農林業を育てます	85
分野 15	まちに賑わいをもたらす商工業・観光を振興します	89
分野 16	創業支援と雇用の場の確保に取り組みます	92